

様式第3号（第8条関係）

年 月 日

糸魚川市生産性向上・改善チャレンジ補助金実績報告書

糸魚川市長 様

申請者 所在地 糸魚川市●● ●-●-●

名称及び代表者名

株式会社 ●●

代表取締役 ●● ●●

令和8年 ●月 ●日付け ●第 ●●号で補助金の交付決定のあった糸魚川市生産性向上・改善チャレンジ補助金について、事業が完了したので、糸魚川市生産性向上・改善チャレンジ補助金交付要領の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 補助事業の種類（該当する事業区分に○を付けること。）

○(A)生産性向上枠 (B)通常枠

2 補助金の交付決定額 金 200,000 円

3 補助事業の完了年月日 令和●年 ●月 ●日

4 補助事業の取組内容及び成果 別紙「事業実績書」のとおり

5 添付書類

(1) 事業実績書（別紙）

(2) 契約書、領収書その他の補助対象経費の支払が確認できる書類の写し

(3) 補助事業の遂行を確認することができる従前と従後の写真その他の市長が必要と認める書類（購入した機器の写真、店舗改修後の写真、作成したチラシ等の成果物など）

事業実績書

1 補助事業の取組内容（どのようなことに取り組みましたか。）

例：客席にセルフオーダー端末を設置し、来店客が端末からメニューを閲覧し注文できるオーダーシステムを導入した。注文内容は厨房へ自動送信される仕組みとし、注文受付から調理までの流れをデジタル化した。これにより、注文対応にかかる業務を効率化し、少人数でも円滑に店舗運営が行える体制を整えた。

2 補助事業の成果（取組を行いどのようになりましたか。）

例：来店客がセルフオーダー端末から直接注文できるようになったことで、注文受付にかかる時間が短縮され、スタッフの業務負担の軽減につながった。また、注文内容がデータで厨房に送られるため聞き間違いによるミスが減少し、提供までの流れも円滑になった。結果として、よりスムーズな店舗運営が可能となった。

3 今後の展開等の方針（今後どのようなことに取り組んでいきますか。）

例：今後はセルフオーダーシステムを活用し、メニュー表示の改善やおすすめ商品の案内などを行い、来店客にとって分かりやすく利用しやすい注文環境を整えていく。また、業務の効率化によって生まれた時間を接客サービスの向上に充て、より満足度の高い店舗運営に取り組んでいく。

4 収支実績表

(1) 収入（実績）

区分	金額	摘要
本補助金	200,000 円	
自己資金	230,000 円	
借入金	円	
その他（ ）	円	
合計	430,000 円	

※合計額は、「(2) 支出」のア補助対象経費合計と一致させてください。

(2) 支出（実績）

経費区分	内容	経費内訳	補助対象経費(税抜)
委託費	システム導入費	110,000 円×一式	100,000 円
委託費	システム使用料	5,500 円×6 か月	30,000 円
備品費	セルフオーダー端末 購入費	33,000 円×10 台	30,000 円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
ア	補助対象経費合計		430,000 円
イ	補助対象経費合計×補助率 2/3 (1,000 円未満切捨て)		286,000 円
ウ	交付決定通知書記載の交付決定金額		200,000 円
エ	補助金額 (イ又はウのいずれか低い額)		200,000 円

※金額は、消費税抜きの金額を記入してください。

4 事業実績に対する会議所等の意見

年 月 日 (担当者氏名 :)